

令和4年(2022年)8月16日(火) 13942号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号

TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832

MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

2023年3月通期決算予想

純利益を上方修正 1480億円に

住友金属

住友金属鉱山株式会社(野崎明社長)はこのほど、2022年度3月期通期連結業績予想(国際会計基準)などを発表した。

純利益は前期に比べ47.3%減の1480億円とし、従来予想の51%減1370億円から減益幅が縮小。ニッケル価格が高値で推移し、在庫評価益が増加することなどで収益を押し上げるとみている。

売上高は、電気自動車向けなど電池材料が好調に推移することなどから、7.8%増の1兆3570億円と前予想から260億円増。税引前利益は39%減の2180億円だが、従来予想から240億円上方修正した。

同日発表した22年度第1四半期連結決算では、売上高は、ニッケルと金価格が前年同期を上回ったことや需要堅調な車載用電池向け部材の増販などにより、前年同期比633億3400万円増の3,576億5900万円。税引前利益は、増収に加え、円安進行に伴う金融収益の好転や高水準の非鉄金属価格を背景にした持分法投資損益の好転などにより、441億2000万円増の1,040億4100万円。純利益は同334億4000万円増加し、764億5900万円となった。

資源セグメント利益は、高水準の非鉄金属価格による子会社・持分法適用会社の増益に加え円安で推移したことなどから、前年同期を上回った。製錬セグメント利益は、ニッケル価格の上昇と円安推移などにより前年同期を上回った。電気銅の生産量、販売量は前年同期を上回ったが、電気ニッケルの生産量、販売量は下回った。

2022年度第1四半期決算

純利益 前期比73%増

神鋼商事

神鋼商事株式会社(森地高文社長)はこのほど、2022年度第1四半期連結決算を発表した。

売上高は前年同期比23.7%増の1,409億3900万円、営業利益は同65.0%増の34億3700万円、経常利益は同72.3%増の40億9000万円。また、海外子会社の設備等売却により固定資産売却益4億1100万円を計上し、純利益は同72.9%増の31億5000万円となった。第2四半期も増収増益を見込んでいるが、年度通期の業績予想は据え置いた。

鉄鋼セグメントは、鋼板製品の取扱量は微減となったが、価格が上昇したため大幅な増収増益。特殊鋼製品は、主力の自動車関連向けが半導体不足などから自動車生産台数は伸びず前年度を下回ったが、価格上昇のため増収増益。鉄鋼原料セグメントは、神戸製鋼向け主原料の取扱量増加、原料価格上昇により増収増益となった。

非鉄金属セグメントは、中国のアルミコイルセンターや、新たに子会社化した半導体・イオン注入装置ユニットの製造会社の受注が好調で増益に寄与。売上高は同11.9%増、セグメント利益は同4.3%増となった。

機械・情報セグメントでは、国内外で建設機械部品などの取扱量が増え、また連結子会社の販売が好調で増収増益。溶材セグメントは、国内の溶接材料の価格上昇などから、売上高は同45.1%増、セグメント利益は同197.0%増となった。

社会の発展とその未来に
 テクノロジーで対応する

KYOWA

地球にも、人にもやさしい KYOWA のエコ電線

タイシガイセン EM 600V EEF/F

<http://www.kyowadensen.co.jp/>

 協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO.,LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番地

TEL (0729) 91-0818(代) FAX (0729) 91-4470

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



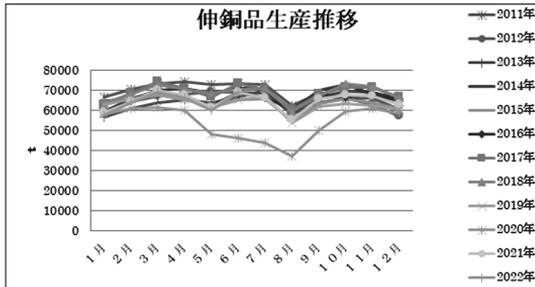
銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



7月の銅の概況及び8月の見通し (2)

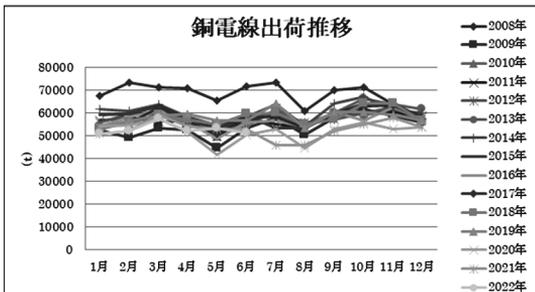
伸銅品生産推移



出典 日本伸銅協会

【日本電線工業会発の出荷速報 (推定)】

前年比+4.8%の5万1,400 t、内訳は国内が-2.6%
輸出が+285.3%。



出典 日本電線工業会

■国内概況まとめ

【自動車】

【自動車生産】

生産動態統計によると6月の自動車生産台数は前年比-9.8%の62万6,372台。輸出は前年同月比-15.8%の28万5,761台。

【自動車販売】

日本自動車販売協会連合会によると7月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-13.4%の21万4,134台。

内訳は、乗用車が-12.3%、貨物が-20.1%、バスは-37.2%。

【住宅着工戸数】

6月の新設住宅着工は、貸家及び分譲住宅は増加したが、持家が減少したため、全体で前年同月比2.2%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比2.1%の増加となった。

【伸銅品生産】

6月伸銅品生産量は6万8,820トン。前年同月比0.3%

減少し、6か月連続のマイナスとなった。14品目中7品目が前年同月実績を下回った。ただ、下回った多くが昨年より僅かに下回る水準での生産量だった。

伸銅品の需要を支える半導体向けが好調を継続している。上海のロックダウンが解除されてデジタル家電が緩やかな回復をしている。依然、自動車の減産を公表する機会が多いが、特に伸銅品の生産への影響が見えない。ただ、自動車の部品在庫の積み上げが進んだ。

銅条は、同比3ヶ月ぶりプラス。半導体向けの需要はデータセンターやサーバー向け好調で高位が続いている。車載向けは足元良いが、先細りの懸念があるとの会員企業の意見が出てきている。自動車のコネクタなどの部品向けは、在庫が充当されてきているが、まだ需要がある。ただ、部品によって好不調の明暗がある。上海のロックダウンの影響を受けたが、解除後はデジタル家電の立ち上げが緩やかに回復している。ただ、中国のスマートフォン向けの需要が弱まってきた。

黄銅棒は、同比6ヶ月連続マイナス。それでも昨年と差は僅かである。住宅設備機器関連が緩やかに回復している。特にリフォームがけん引している。上海ロックダウンによる部品不足が若干影響を残している。

【電線】

前年比+4.8%の5万1,400 t。内訳は、国内が-2.6%、輸出が+285.3%。

【輸出】

電気銅は、+25.2%の5万3,375 t。

スクラップは、-19.2%の3万1,021 t。

【輸入】

電気銅は、+43%の708 t。

スクラップは、+51.1%の1万3,441 t。

【見通し】

【自動車】

6月の自動車生産が-9.8%。7月国内販売台数が前年比-15.8%。7カ月連続生産、販売共に大幅減少。前月に続き上海のロックダウンによる半導体以外にも中国からの部品供給の遅れとのこと さらに米の台湾訪問による米中関係悪化による更なる遅れを危惧。

【伸銅品生産】

6か月連続のマイナスとなった。14品目中7品目が前年同月実績を下回った。ただ、下回った多くが昨年より僅かに下回る水準での生産量だった。

伸銅品の需要を支える半導体向けが好調を継続している。上海のロックダウンが解除されてデジタル家電が緩やかな回復をしている。依然、自動車の減産を公表する機会が多いが、特に伸銅品の生産への影響が見えない。ただ、自動車の部品在庫の積み上げが進んだため減少が始まるか？

【電線】

前年比+4.8%の5万1,400 t。

内訳は、国内が-2.6%、輸出が+285.3%。

輸出が急回復。今後さらに回復するか期待。

(次頁へ)

【スクラップ景況予想】

流通【一次問屋】在庫は今月銅建値が117万から105万と急落（現在は109万）したこと前月に続きコロナによる生産減からのスクラップ発生減により出物が無く在庫薄。

需要面に関して上海ロックダウンによる中国の部品調達の遅れからの自動車生産、販売の大幅減少傾向があるが伸銅品に関しては一部品目でリモートワーク需要減による需要減はあるもの全体としては旺盛。

ただ米の台湾訪問による米中関係の悪化への警戒感から買い控えが起こる可能性もある。

【LME・為替予想】

今月は以下の項目に左右される。①米欧の金融政策 ②米中関係の悪化。

①に関しては、引き締め一辺倒であったFRBがここ最近の経済指標からやや中立にシフトしてとの見解もあるが次回はまだ0.75%を維持するのではないかと。

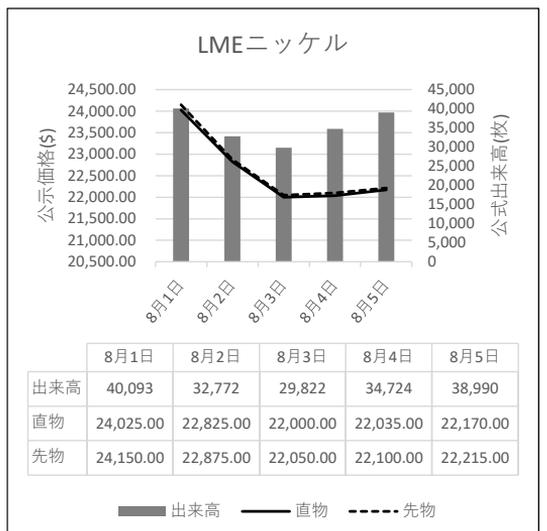
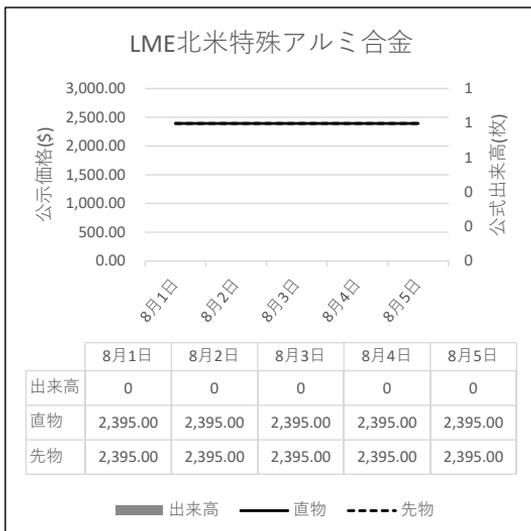
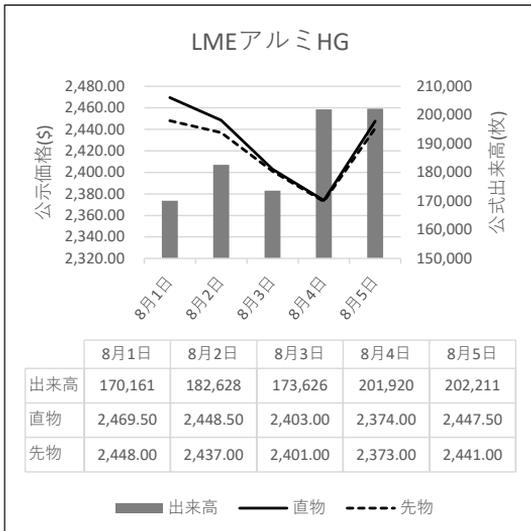
②に関しては、ペロシ米下院議長、米大統領の継承順位2位の下院議長による台湾訪問は25年ぶりに訪問。米国の長年の政策である「一つの中国政策」を損なうものではないと表明。「この訪問が危機や紛争に拍車をかける理由にはならない」とし、米国が中国の脅威や好戦的なレトリックに脅かされることはないとした。ただ、中国は訪問事態に反発。台湾向け砂輸出停止などを行っている。ただ、これ以上の悪化はないのではないかと。

これらを踏まえた8月の銅価格は7,000-9,000ドル(セツル)との予想。

ドル円値は135円~139円(TTM)台を予測。

銅建値に関しては99万-129万円程度と予測している。(おわり)

〰️ LME公式値週間推移 8月1日~8月5日(現地)



日刊金属 既刊収録サイト    <https://nikkankinzoku.co.jp/>

故銅市況

10日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,835.00ドルより136.50ドル高の7,971.50ドル。直物の終値は、前営業日の7,986.75ドルより6.25ドル安の7,980.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,855.00ドルより122.00ドル高の7,977.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,987.50ドルより

故銅直納間屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(8月8日更新)

直納間屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が854~859、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは819~824、並銅は784~794、込銅(高品位=約97%)は774、セパは651~656。コーベルは要り用筋で592、それ以外は577ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋602、それ以外572~582どころの値頃。並青銅鋳物削粉は686~691どころ。

小口市市中相場(1トン前後)では、ピカ線が834~854、上銅新しくが799~819、普通上銅が774~794、2号銅線が766~786、並銅が764~784、込銅(94-97%)が712、込銅(90-93%)が714、下銅が383~433、セパが616~651、コーベルが532~577、黄銅棒地が527~572、黄銅削粉が522~567、黄銅ラジが487~495、交叉ラジが444~501、黄銅銅鋳物が451~458、送りが267~286、上青銅鋳物が683~703、並青銅鋳物が663~678、上青銅鋳物削粉が678~698、並青銅鋳物削粉が653~673どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (8月前半)

2S=215円~235円、63S=199円~250円、アルミホイール(1P)=111円~225円、ビス付サッシ=77円~86円、エンジンコロ=100円~108円、込合金(機械鋳物)=83円~91円、缶プレス(ソフト)=56円~66円。

関西地区 (8月前半)

2S=197円~200円、63S=200円~235円、印刷版=190円~193円、アルミホイール(1P)=176円~186円、ベースメタル=144円~148円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=65円~68円、ビス付サッシ=83円~98円、缶プレス=73円~78円。

4.50ドル安の7,983.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の9月限は、前営業日の358.65セントより0.10セント安の358.55セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の9月限は、前営業日の6万0,570元より630元高の6万1,200元。

10日の東京為替市場TTSレートは、前日の135.89円より0.36円の円安ドル高、1ドル=136.25円。10日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,971.50ドル。この値と10日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の110万2,000円より2万2,000円高の112万4,000円。この日、電気銅建値は111万円に据え置かれた。

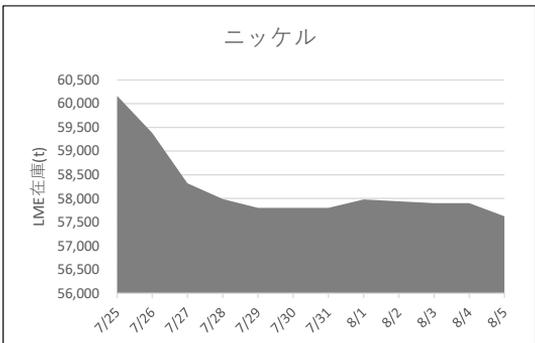
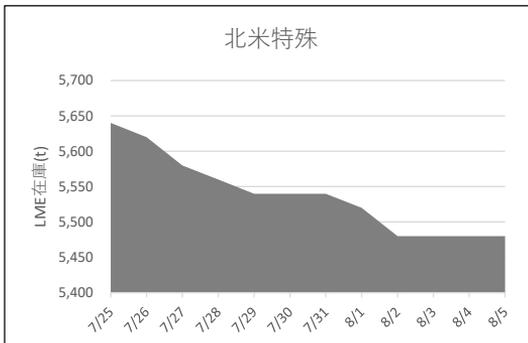
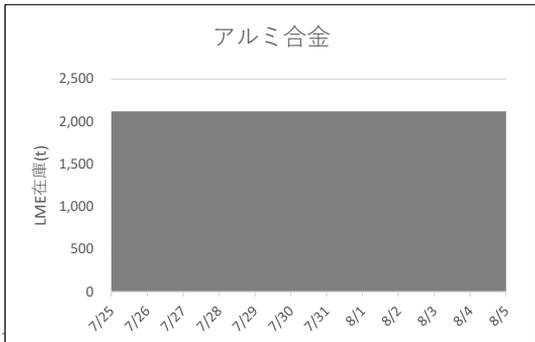
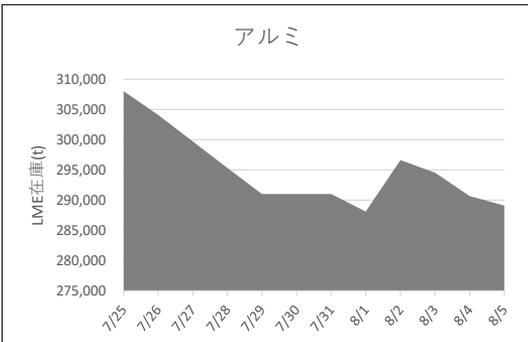
日刊金属

6 ヵ月 : 46,200 円

外電配信料
(税込)

12 ヵ月 : 92,400 円

LME認定倉庫在庫量推移 7月25日~8月5日(現地)





LME銅相場は続伸、3営業日で約4%高 直物終値は7,980.50ドル
 COMEX銅相場はまちまち SHFE銅相場は続伸
 LME非鉄相場はほぼ全面高 ニッケルは続落、直物は約4%安



10日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、8月9日入電の7,835.00ドルより136.50ドル高の7,971.50ドル。3営業日の続伸で4.31%高。この週1.80%の上伸。8月に入って2.19%の上伸。3か月物の前場売値は、8月9日入電の7,855.00ドルより122.00ドル高の7,977.00ドル。3営業日の続伸で4.23%高。この週1.75%の上伸。8月に入って2.37%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地8月8日の12万7,850トンより875トン減の12万6,975トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、8月限が、8月9日入電の358.75セントより0.50セント高の359.25セント。4営業日の続伸で3.55%高。この週1.11%の上伸。8月に入って0.24%の上伸。中心限月に当たる9月限は、8月9日入電の358.65セントより0.10セント安の358.55セント。4営業日ぶりの反落で0.03%安。この週0.94%の上伸。8月に入って0.34%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、8月限が、8月9日入電の6万1,060元より450元高の6万1,510元。3営業日の続伸で3.07%高。この週2.07%の上伸。8月に入って2.52%の上伸。中心限月に当たる9月限は、8月9日入電の6万0,570元より630元高の6万1,200元。3営業日の続伸で3.00%高。この週2.50%の上伸。8月に入って2.56%の上伸。

錫は反発 直物は約6%高

LME錫相場の前場売値は、直物が、8月9日入電の2万3,100.00ドルより1,395.00ドル高の2万4,495.00ドル。反発して6.04%高。この週1.05%の下落。8月に入って0.37%の上伸。3か月物の前場売値は、8月9日入電の2万3,050.00ドルより1,150.00ドル高の2万4,200.00ドル。反発して4.99%高。この週2.12%の下落。8月に入って0.41%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地8月8日の4,005トンより15トン減の3,990トン。

鉛は続伸 直物は3営業日で約8%高

LME鉛相場の前場売値は、直物が、8月9日入電の2,140.50ドルより42.50ドル高の2,183.00ドル。3営業日の続伸で8.10%高。この週4.35%の上伸。8月に入って7.91%の上伸。3か月物の前場売値は、8月9日入電の2,122.00ドルより41.00ドル高の2,163.00ドル。3営業日の続伸で7.08%高。この週4.27%の上伸。8月に入って6.87%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地8月8日の3万8,875トンより75トン減の3万8,800トン。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、8月9日入電の3,507.00ドルより70.00ドル高の3,577.00ドル。反発して2.00%高。この週0.76%の上伸。8月に入って6.74%の上伸。3か月物の前場売値は、8月9日入電の3,421.00ドルより46.00ドル高の3,467.00ドル。反発して1.34%高。この週0.77%の上伸。8月に入って6.28%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地8月8日の7万3,550トンより275トン減の7万3,275トン。

アルミも反発 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、8月9日入電の2,435.50ドルより52.50ドル高の2,488.00ドル。反発して2.16%高。この週1.65%の上伸。8月に入って1.47%の上伸。3か月物の前場売値は、8月9日入電の2,434.00ドルより39.50ドル高の2,473.50ドル。反発して1.62%高。この週1.33%の上伸。8月に入って1.46%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地8月8日の28万7,425トンより万3,150トン減の28万4,275トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、8月9日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、8月9日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、8月9日入電より横ばいの2,395.00ドル。この週横ばい。8月に入って0.04%の下落。3か月物の前場売値は、8月9日入電より横ばいの2,395.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。

ニッケルは続落 直物は約4%安、3か月物も約3%安

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、8月9日入電の2万1,725.00ドルより370.00ドル安の2万1,355.00ドル。2営業日の続落で3.68%安。この週3.68%の下落。8月に入って3.15%の下落。3か月物の前場売値は、8月9日入電の2万1,850.00ドルより350.00ドル安の2万1,500.00ドル。2営業日の続落で3.22%安。この週3.22%の下落。8月に入って2.38%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地8月8日の5万7,252トンより870トン減の5万6,382トン。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
 PW: KINZOKU2207

LME公示価格(US\$)／8月9日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,971.50	24,495.00	2,183.00	3,577.00	2,488.00	1,760.00	2,395.00	21,355.00
	前営業日比	136.50	1,395.00	42.50	70.00	52.50	0.00	0.00	▲ 370.00
先物	公示価格	7,977.00	24,200.00	2,163.00	3,467.00	2,473.50	1,760.00	2,395.00	21,500.00
	前営業日比	122.00	1,150.00	41.00	46.00	39.50	0.00	0.00	▲ 350.00

海外非鉄金属相場

(8月10日 入電・現地 8月9日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day, and high/low prices.

出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table showing monthly limits and current prices for various metals like Copper, Gold, Silver, Platinum, and Palladium.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for procurement prices (採算価格) listing metals like Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel with prices in Yen and Dollars.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table for US producer prices for silver (銀) in different grades.

■NY相場

Table for NY market prices for copper and tin.

■ロンドン相場(ドル)

Table for London market prices for various metals like Gold, Antimony, Bismuth, Cadmium, Indium, Selenium, Spongy Titanium, Ferronickel, Cobalt, Magnesium, and Tantalum.

■KLT M 編 (MYR/KG、出来高トン)

Table for KLT M market prices for various metals in MYR/KG, including current and previous day prices.

■LME在庫(トン)

Table for LME inventory in tons for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

■上海在庫(トン)

Table for Shanghai inventory in tons for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table for LME pre-market prices in dollars for Copper, Aluminum, Tin, Zinc, and Nickel.

■上海相場

Table for Shanghai market prices in Yuan for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

*10日のKLT Mは取引がありません。

非鉄金属製品相場

(8月10日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1420	1335	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1470	1385	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	1550	1535	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1560	1525	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1470	1435	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	1330	1305	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1385	1350	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 31.1~33.1
銅線0.9ミリ	1410	1365	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 85.1~90.5
銅帯6×50	1340	1305	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 212~225
銅平角線	1610	1535	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1205	1160	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1617~1719
〃 0.3ミリ	1235	1190	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2490~2647
黄銅大板2×1×2	1355	1340	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4180~4443
黄銅管	1675	1640	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2610~2769
復水器用黄銅管	1645	1610	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3639~3861
黄銅棒快削25ミリ	980	990	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西~関東)
六角棒	1010	1020	貴金属(一般小口向け)			3C×2 127~130
四角棒	1040	1050	白金(グラム)		◆ 4541	4C×2 171~175
鍛造用	1020	1030	パラジウム(グラム)		◎ 10873	6C×2 242~248
ネーパル	1120	1130	金(グラム)		◎ 8630	7C×2 276~283
高力	1120	1130	銀(キログラム)		◆ 101750	合金鉄 6月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1380	1340	レアメタル輸入価格	6月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 276
黄銅平角線ロール仕上	1580	1550	金属ケイ素(99.99%未満)	502		〃 その他 373.3
黄銅条1.5×100	1200	1175	モリブデン酸化物	4055		フェロシリコン55%以上 313
リン青銅板一般用1.0ミリ	2470	2660	タンタル	59923		フェロクロム4%以上炭素含有 282.2
〃 バネ用0.3ミリ	2720	2920	マグネシウム	627		フェロモリブデン純分60%以上 4030
リン青銅棒25ミリ	2630	2840	コバルト	10887		フェロバナジウム 4593
リン青銅線3ミリ	2930	3140	インジウム	28162		フェロニッケル33%未満 851.5
洋白板一般用1.0ミリ	3480	3630				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3650	3810				

減摩合金	8月1日改定	銅合金地金	8月1日発表
500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4780	BC 1種	1210
2種	4650	2種	1530
3種	4510	3種	1615
4種	3965	6種	1295
5種	3770	7種	1425
7種	1355	YBSC 3種	1085
8種	1190	LBC 3種	1560
9種	1010	PBC 2種	1635



非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(8月10日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		41,000 ~ 43,000(1)				
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	山元建値	電気銅			
1110(8)	金	7,815(10)	() 実施日	電気鉛	345(8)	銀	91,350(10)	電気亜鉛	532(9)	錫(99.99%)	4,800(1)
1トン以上外税持込					高値	安値	高値	安値			
1 号 銅 線	1001	1003	電 気 銅	◎1092	◎1087	◎1094	◎1089				
2 号 銅 線	959	—	電 気 亜 鉛	504	498	504	498				
上 銅 (新 切)	972	968	蒸 留 亜 鉛	492	486	492	486				
雑 ナ ゲ ッ ト	832	830	再生ダイカスト亜鉛2種	420	414	420	414				
並 銅	914	897	再 生 亜 鉛 (98%)	372	366	372	366				
下 銅	895	870	電 気 鉛	317	314	317	314				
銅 削 粉	889	873	再 生 鉛 1 号	300	290	300	295				
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	305	301	305	301				
新 切 黄 銅 セ バ	774	770	錫 1 号	3500	3450	3500	3450				
コ ー ベ ル	741	728	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900				
黄 銅 棒 地	725	716	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3150	3100	3150	3100				
黄 銅 削 粉	719	712	コ バ ル ト	8200	7900	8200	7900				
並 黄 銅	631	631	セ レ ニ ウ ム	2900	2700	2900	2700				
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	545	529	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250				
交 叉 ラ ジ エ タ ー	582	585	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550				
黄 銅 鑄 物	633	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	500	480	500	480				
山 送 り (55%)	355	—	アルミ地金 99.70 %	◎384	◎380	◎386	◎382				
上 青 銅 鑄 物	771	—	アルミ二次地金 99 %	305	300	305	300				
並 青 銅 鑄 物	769	756	〃 90 %	273	268	273	268				
上 青 銅 鑄 物 削 粉	764	—	アルミ二次合金ADC12	417	412	420	415				
並 青 銅 鑄 物 削 粉	754	744	鑄 物 用 C2BS	442	437	444	439				
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	995	青 銅 合 金 地 金 3 種	1565	1555	1655	1645				
〃 (鑄 物)	885	—	〃 6種	1255	1245	1335	1325				
リ ン 青 銅 削 粉	803	791	ハ ン ダ 錫 60 %	3165	3125	3185	3155				
新 切 洋 白 (電 子 材)	815	798	〃 50 %	2730	2680	2750	2720				
新 切 亜 鉛	253	253	〃 40 %	2360	2300	2315	2285				
ダ イ カ ス ト く ず	218	218	減 摩 合 金 2 種	4615	4585	4620	4590				
亜 鉛 ド ロ ス	196	207	〃 4 種	3930	3905	3935	3905				
上 鉛	147	145	〃 7 種	1335	1285	1335	1285				
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	27	27	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		75	75				
活 字 鉛	132	129		〃 ダライ粉		60	60				
新 切 ア ル ミ 1 級	237	239		高耐食ステンレスSUS316		260	260				
新 切 サ ッ シ 1 級	237	237		耐熱ステンレスSUS310		465	465				
新 切 合 金 1 級	222	217		13クローム 新切		◆17	◆24				
機 械 鑄 物 1 級	150	155		ハイス 9種		220	220				
ピ ス 付 サ ッ シ P	173	170									
合 金 削 粉 P	95	100									
込 ガ ラ P	90	92									
カ ン ・ バ ラ	160	161									



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2208